

ぼうさいカフェ in きょうと

いま地震が起きたら… 地図を使つての模擬体験に参加しませんか!

と き：2007年10月31日(水曜日)

ところ：京都府京都市中京区 ハートピア京都

【URL】<http://www.bousai-cafe.jp/> 【発行元】ぼうさいカフェ事務局

速報

第5号

シヨップを開きました。
図を使つたワーク
に備えるため、地
震を中心に、地
震
岡市に住む奥さ
で、京都市内や亀
はなりません。そこ
について考えておかなけれ
には、日ごろから震災に
や家族・友人を守るため
は、日ごろから震災に
女性と子どもと高齢者が
ほとんどです。自分自身
きたら、まちにいるのは
もし、昼間に地震が起
十月三十一日、コープとの共催で『ぼうさいカフェ』を
開催。地域の奥さんたちを中心にみんなで知恵を出し
合いながら、「ぼうさい」を学びました。



速報
地図を囲んでにぎやかに
震災への対策を考えました

阪神・淡路大震災の映
像を見て「震災の恐ろし
さ」を学んだ上で、住んで
いる場所ごとに集まり、
地図で自宅や避難所を確
認し、病院、薬局、スー
パーなどをマークしまし
た。「この公園は避難所
だったんだー」、「こんな
所に医院がある!」とい
う新しい発見が次々とう
まれ、自分達が住んでい
る町の状況をあらためて
知ってもらいました。



阪神・淡路大震災の映
像を見て「震災の恐ろし
さ」を学んだ上で、住んで
いる場所ごとに集まり、
地図で自宅や避難所を確
認し、病院、薬局、スー
パーなどをマークしまし
た。「この公園は避難所
だったんだー」、「こんな
所に医院がある!」とい
う新しい発見が次々とう
まれ、自分達が住んでい
る町の状況をあらためて
知ってもらいました。

さすが主婦!
限られた食材で
豊富なレシピ



参加された方に、「避難
所の食生活」について考
えてもらいました。

水島さんは西宮市の
生協で副店長だったと
きに阪神・淡路大震災
を経験。食べ物の援助や
炊き出しの状況を話し
てくれました。最後まで
気さくな司会で会場は
盛り上がり、地図から発
見した「気づき」とコー
プの持つ震災の経験を
ひとつにすることがで
きました。

水島さんは西宮市の
生協で副店長だったと
きに阪神・淡路大震災
を経験。食べ物の援助や
炊き出しの状況を話し
てくれました。最後まで
気さくな司会で会場は
盛り上がり、地図から発
見した「気づき」とコー
プの持つ震災の経験を
ひとつにすることがで
きました。

参加者の「気づき」と
コープの経験を
ひとつにあわせて



いま学んだことを
きょうからがんばる
京都のぼうさい

防災マップづくりで
「アカン、外人さん忘れ
とったわ」と話すなど、
気さくにどんどん実験し
てみるのが京都のぼうさ
い。みなさんからもら
った感想には「散歩のつ
いでに役立つものを探す」
「家族で地震のときの連
絡等について話し合う」
「職場で防災マップをつ
くります!」など、積極
的なぼうさい対策が書か
れていました。

